

記入例 表面

退職所得がある場合

兵庫県 宝塚市 個人市民税 個人県民税 納入済通知書 (公)

市区町村コード		口座番号		加入者名	
2 8 2 1 4 6		01170-0-960044番		宝塚市会計管理者	
年 月分		指定番号		納入金額(1)	
X X 0 8		0 0 1 2 3 4 5 6		120,000 円	
納入すべき金額が右の納入金額(1)の欄の金額と異なるときは、納入金額(1)の欄を横線で抹消し、納入金額(2)の欄に記入してください。		納 入 金 額	給与分 (一括徴収分を含む)	8 8 8 1 2 0 0 0 0	
			退職所得分	8 8 8 8 5 0 0 0 0	
			延滞金	8 8 8 8 8 8 8 8 8	
			督促手数料	8 8 8 8 8 8 8 8 8	
納期限	X X 年 9 月 10 日	(2)	合計額	8 8 8 1 7 0 0 0 0	
取りまとめ局 大阪貯金事務センター (〒539-8794)		(特別徴収義務者) 〒 6 6 5 - X X X X			
領収日付印	住所 又は所在地 兵庫県宝塚市△△-△△		氏名 又は名称 株式会社○○○○ 様納		

納入済通知書の納入金額欄には、¥記号は記入しないでください。

印字金額を2重線で抹消
訂正印は不要

「給与分」欄に金額を記入。
「退職所得分」欄に退職所得に係る市県民税を記入。
¥記号は記入しない。

「給与分」と「退職所得分」の合計額を記入。
¥記号は記入しない。

上記のとおり通知します。(受付店→宝塚市指定金融機関(取りまとめ店)→宝塚市) (宝塚市保管)

※領収証書、納入書も同様に金額修正をしてください。

記入例 裏面

退職所得がある場合（法人のみ）

市民税納入申告書（退職所得に係る分離課税分）													
宝塚市長殿													
XX年9月10日提出				XX年8月分			人員	1	人				
退職手当等支払金額				十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
							9	0	0	0	0	0	
特別徴収税額	市民税							3	0	0	0	0	
	県民税							2	0	0	0	0	
地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定により、上記のとおり分離課税に係る所得割の納入について申告します。													
(特別徴収義務者)								(受付印)					
住所又は所在地		〒 665-XXXX 兵庫県宝塚市△△-△△						印					
氏名又は名称		株式会社○○○○											
法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4
(通信欄)													

納税者数を記入

退職手当等支払金額
市・県民税の内訳を記入。
¥記号は記入しない。

法人番号・所在地・名称
を記入。